

臨床研究に関する公開情報

【研究課題名】

褥瘡診療医師の介入が慢性期療養型病院の院内褥瘡診療に与える影響について

【研究責任者】

西條 広人（形成外科 医師）

【研究の背景】

褥瘡(いわゆる床ずれ)の診療には医師、看護師、薬剤師、栄養士など多くの職種の協力が必要不可欠ですが、それぞれの職種が実際にどれくらい褥瘡診療に貢献できるか、具体的に数字で明確に示したデータはありません。

【研究の目的】

研究責任者が当院で褥瘡診療を開始した 2016 年 4 月以前と以降で褥瘡診療にどのような変化があったかカルテの情報を用いて調べます。

【研究の方法】

研究機関: 当院倫理審査委員会承認日～2020 年 3 月 31 日

対象となる患者さん: 2014 年 4 月 1 日から 2018 年 12 月 31 日までに医療法人城内会八尾病院に入院した新規発生褥瘡および持ち込み褥瘡の患者さん

利用するカルテの情報: 年齢、性別、褥瘡の NPUAP 分類における Stage、転帰、褥瘡を生じた背景疾患、褥瘡発生部位、褥瘡発生時の血液検査データ

【問い合わせ先】

本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記までご連絡ください。

研究担当者: 西條 広人(医師) 医療法人城内会八尾病院

住所: 島原市城内 1 丁目 1193 番地

電話: 0957-62-5131 (代表)